

東京都中小企業の景況

(平成17年10月調査)

景況：弱いながら上向く動き

見通し：連続の改善で、期待感高まる

《9月の景況》

◎都内中小企業の業況DIは前月比1ポイント増加し、弱いながら上向く動きとなった。前年同月比売上高DIは製造業、卸売業、サービス業の3業種がいずれも改善し、小売業がやや悪化した。今後3ヶ月の見通しDIは連続の改善で、回復への期待感をさらに高めている。

○9月の都内中小企業の業況DIは▲33(前月▲34)と前月に続き前月比1ポイント増加し、弱いながら上向く動きとなった。業種別にみると、製造業は▲27(同▲31)と前月比4ポイント増加し、6月以来の▲20台までに改善した。サービス業は▲18(同▲26)と前月比8ポイント増加し、水面下ながら▲10台の比較的高い水準となった。一方、小売業は▲57(同▲48)と前月比9ポイントの悪化となった。卸売業は、ほぼ横ばいに推移した。

業種区別にみると、製造業では「一般・精密機械等」が大きく改善した外、「住宅・建物関連」も改善した。卸売業は原油・鋼材の高騰による影響の大きい「化学・金属材料」が大幅に悪化した。小売業では「耐久消費財」のみ改善し、他の業種区分は悪化した。サービス業は景気回復に伴い「企業関連サービス」が大きく改善した。

○前年同月比の売上高DIは▲34(前月▲37)と前月比3ポイント増加し、前月のほぼ横ばいからわずかな改善の動きとなった。業種別にみると、製造業、卸売業、サービス業は前月比5~8ポイント増加し、いずれも改善となった。

業種区別にみると、製造業では業況の好転が目立つ「一般・精密機械等」が非常に大幅な改善となった。卸売業では「食料品」「日用雑貨」が大きく改善した。小売業では業況同様に「耐久消費財」のみ改善した。

○当月と比べた今後3ヶ月(10~12月)の業況見通しDIは▲14(前月▲18)と前月比4ポイント増加し、前月に続き回復への期待感を高めている。業種別にみると、製造業、卸売業が前月比6ポイント増、サービス業が前月比5ポイント増といずれも明るさを増している。小売業のみほぼ横ばいと見方を変えていない。業種区別には、製造業の「材料・部品」、卸売業の「食料品」「日用雑貨」「建築・住宅関連」で、期待感を膨らませている。



産業労働局 商工部

景況指標表(業種)

・指標値(%): DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

調査規模	調査対象企業数	9月の景況							今後3ヶ月の見通し		
		業	売へ前月比	売へ前年同月比	仕へ前月比	販へ前月比	製品商品在庫	業へ当月比	売へ当月比	売へ前年同期比	
	回答率	37.9%									
	況	▲33	▲20	▲34	8	▲7	11	▲14	▲9	▲29	
全 体		▲27	▲21	▲27	26	▲8	10	▲9	▲4	▲22	
製 造 業		▲51	▲50	▲51	16	▲13	11	▲19	▲13	▲41	
衣 料・身の回り品		▲34	▲26	▲34	10	▲9	17	▲38	▲24	▲57	
住 宅・建物関連		▲33	▲21	▲28	19	▲11	4	▲15	▲11	▲22	
紙・印 刷		▲28	▲26	▲32	40	▲9	10	▲4	0	▲21	
材 料・部 品		▲9	▲9	▲9	28	▲3	15	2	1	▲4	
一般・精密機械等		▲13	▲2	▲13	25	▲9	7	▲6	2	▲16	
電 气 機 器		▲41	▲9	▲32	32	2	1	▲5	10	▲4	
そ の 他		▲34	▲13	▲29	6	▲2	16	▲9	▲2	▲23	
卸 売 業		▲53	▲29	▲36	▲14	▲13	16	▲22	▲14	▲32	
衣 料・身の回り品		▲28	▲11	▲31	21	7	6	▲4	4	▲16	
食 料 品		▲32	▲13	▲17	▲1	▲10	23	▲7	▲1	▲22	
日 用 雜 貨		▲31	▲10	▲40	8	3	15	▲6	7	▲24	
建 築・住 宅 関 連		▲43	▲17	▲28	10	2	21	▲17	▲10	▲19	
化 学・金 属 材 料		▲21	▲1	▲24	4	▲6	9	2	▲3	▲25	
機 械 器 具		▲57	▲34	▲52	▲15	▲10	7	▲27	▲17	▲48	
小 売 業		▲62	▲38	▲49	▲30	▲16	11	▲23	▲12	▲39	
衣 料・身の回り品		▲60	▲35	▲60	▲11	▲12	6	▲34	▲20	▲55	
食 料 品		▲60	▲25	▲59	▲7	2	11	▲30	▲16	▲54	
日 用 雜 貨		▲39	▲33	▲38	▲9	▲15	0	▲34	▲40	▲47	
耐 久 消 費 財		▲48	▲34	▲43	▲12	▲10	▲1	▲14	▲12	▲48	
余 暇 関 連		▲18	▲12	▲28	—	▲10	—	▲12	▲13	▲28	
サ ー ビ ス 業		▲13	▲9	▲25	—	▲9	—	▲12	▲12	▲26	
企 業 関 連 サ ー ビ ス		▲30	▲17	▲35	—	▲12	—	▲10	▲13	▲31	
個 人 関 連 サ ー ビ ス		—	—	—	—	—	—	—	—	—	

(注) 1. 調査項目：業況(良い・普通・悪い)、売上高(増加・ほぼ同様・減少)、仕入価格・販売価格(上昇・ほぼ同様・低下)、製品商品在庫(過大・適正・不足)。

2. 売上高：製造業は生産額。

3. 販売価格：サービス業は料金単価。

登録番号(17)73

《規模別景況》

- 規模別業況DIは、「小規模」「大規模」がほぼ横ばいに推移。「中小規模」「中規模」はわずかに改善した。全規模とも3ポイント以内の増減にとどまり、変化に乏しい動きとなった。
- 前年同月比の売上高DIは、全規模で増加し、改善となった。特に「小規模」は前月比6ポイント増加し、「中小規模」「中規模」「大規模」の2~3ポイント増と比べ、改善幅が大きい。
- 今後3ヶ月（10~12月）の業況見通しDIは、「小規模」が前月比9ポイント増加し、改善予想となっている。また、「中小規模」「大規模」も3ポイントの増加となり、やや明るさを増している。「中規模」は1ポイント増のほぼ横ばいで、見方に変化がない。

景況指標表（規模）

・指標値(%)：DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

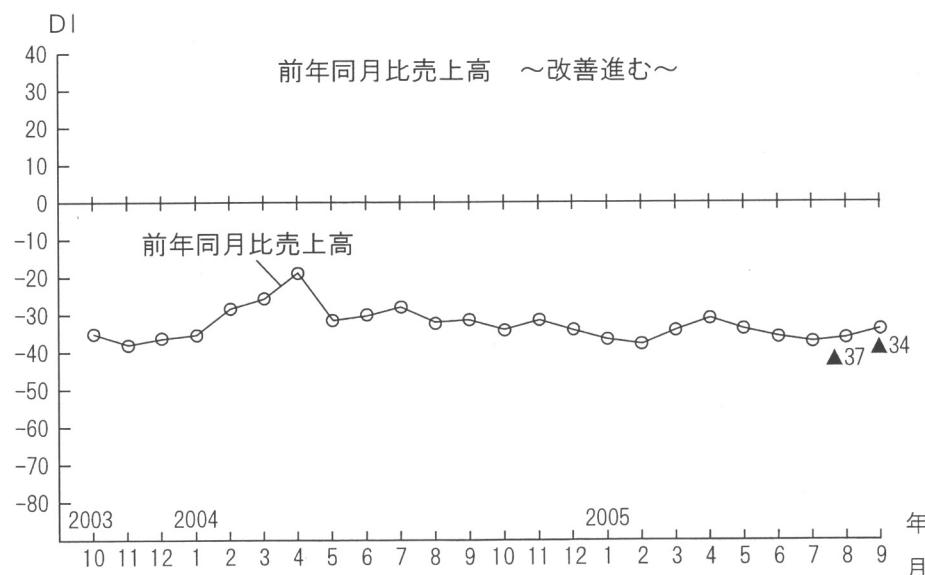
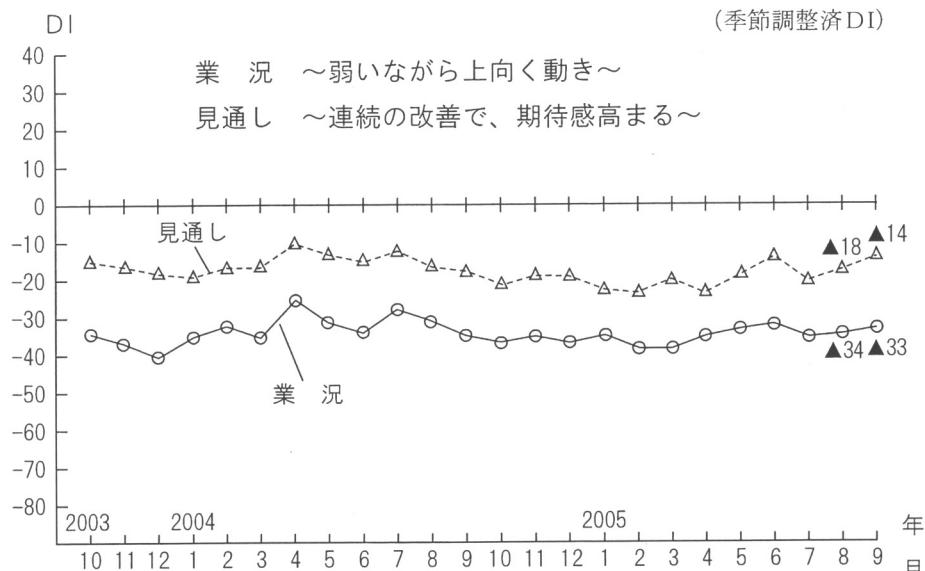
調査規模	調査対象企業数	回答率	9月の景況						今後3ヶ月の見通し					
			業況	売上高	売上高	仕入高	販売高	製品商品在庫	業況	売上高	売上高	売上高		
				前月比	前年同期比	前月比	前年同期比			当月比	当月比			
				高	高	高	高			高	高			
全体	3,875	37.9%	▲33	▲20	▲34	8	▲7	11	▲14	▲9	▲29			
小規模	▲46	▲31	▲44	1	▲11	10	▲22	▲18	▲22	▲18	▲43			
中小規模	▲36	▲24	▲41	6	▲8	6	▲17	▲12	▲17	▲12	▲34			
中規模	▲28	▲13	▲29	12	▲6	14	▲9	▲2	▲9	▲2	▲25			
大規模	▲14	▲5	▲12	20	▲3	14	0	4	0	4	▲3			

(注) 規模区分：
 小規模：製造業、卸売業、サービス業 (1~9人)、小売業 (1~2人)
 中小規模：製造業、卸売業、サービス業 (10~19人)、小売業 (3~4人)
 中規模：製造業、卸売業、サービス業 (20~49人)、小売業 (5~19人)
 大規模：製造業、卸売業、サービス業 (50人以上)、小売業 (20人以上)

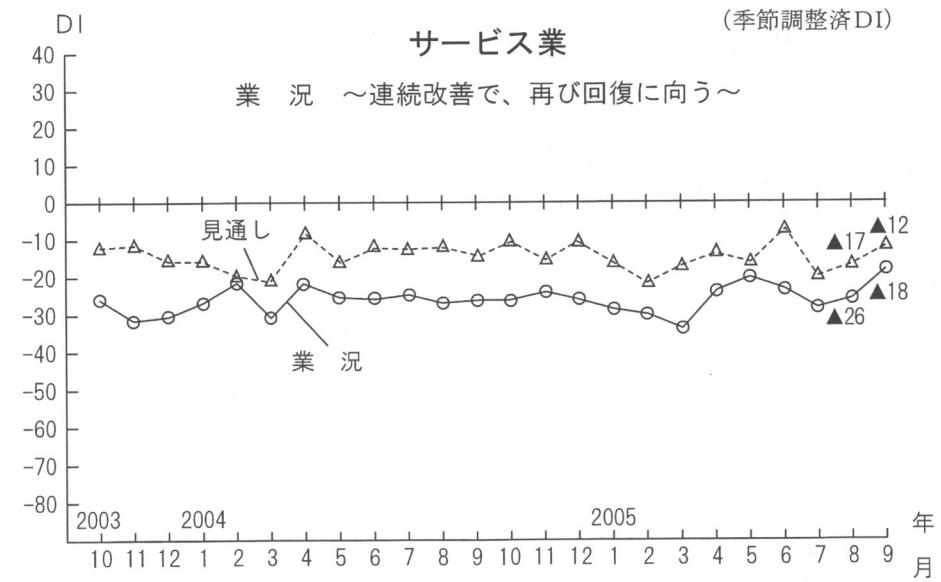
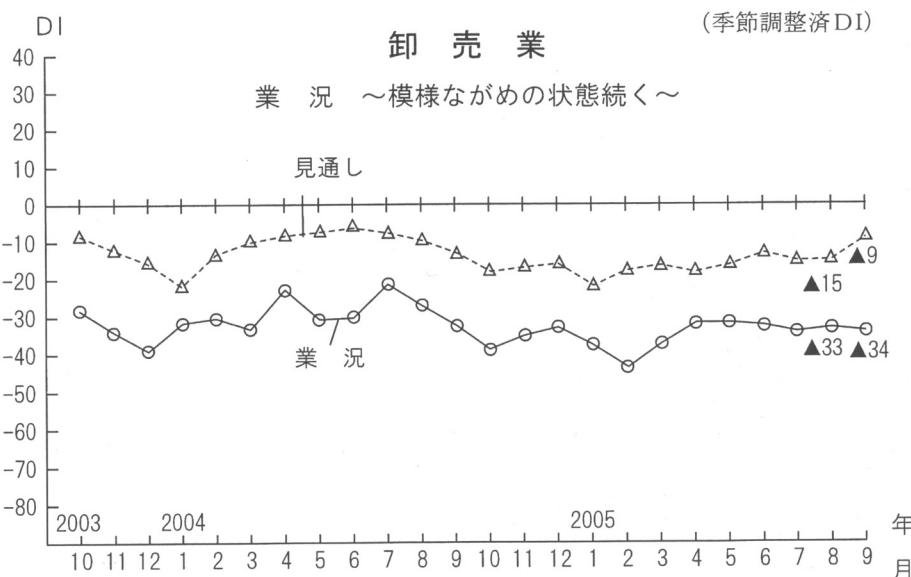
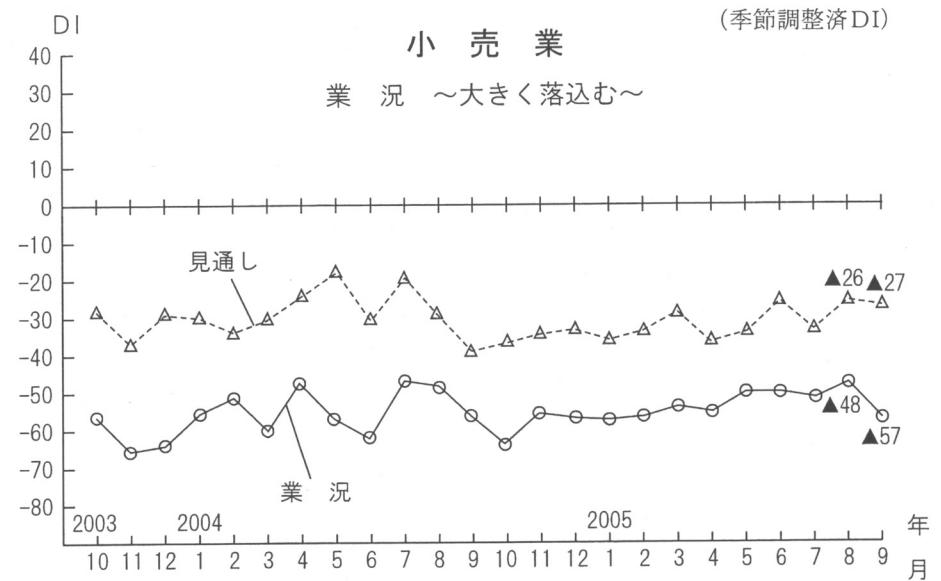
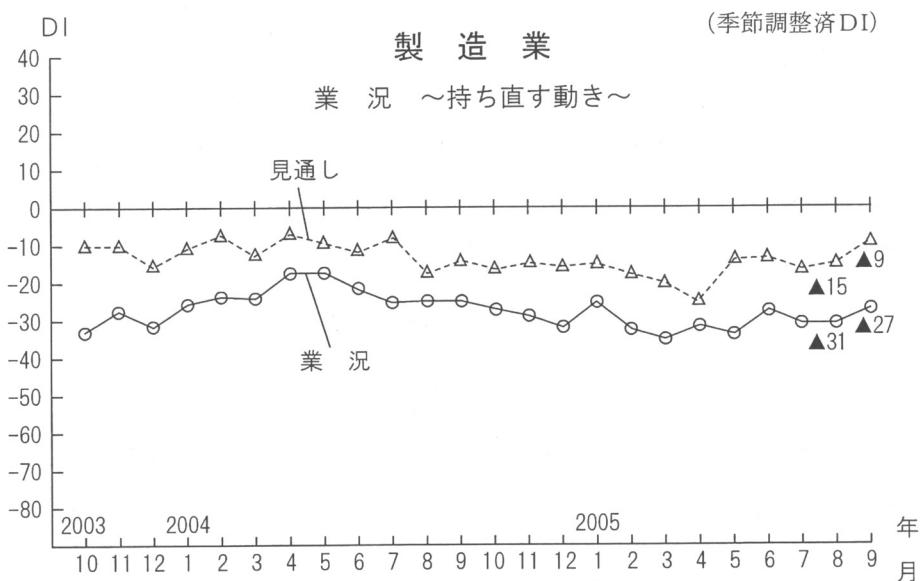
回答企業数

	対象数	回答数	回答率		対象数	回答数	回答率
全体	3,875社	1,469社	37.9%	小規模	989社	518社	52.4%
製造業	1,125社	440社	39.1%	中小規模	597社	307社	51.4%
卸売業	875社	362社	41.4%	中規模	693社	356社	51.4%
小売業	875社	323社	36.9%	大規模	511社	277社	54.2%
サービス業	1,000社	344社	34.4%	規模不明	1,085社	11社	1.0%

全 体

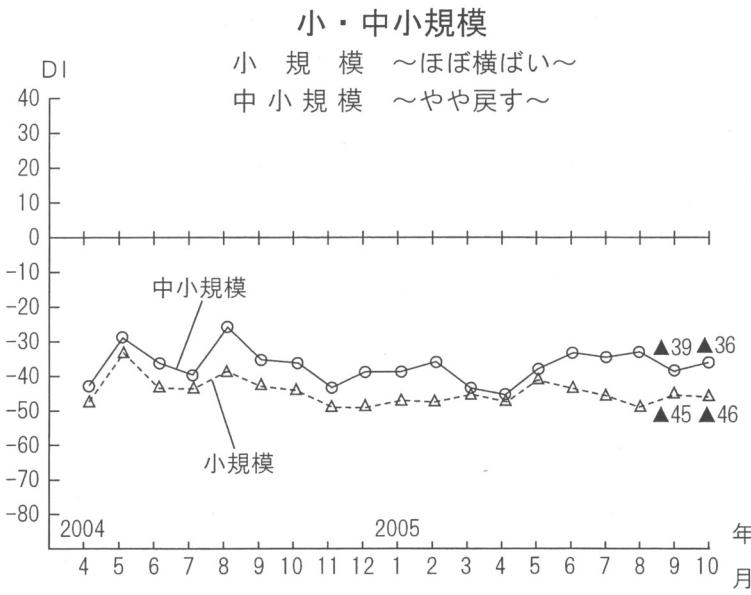


業種別

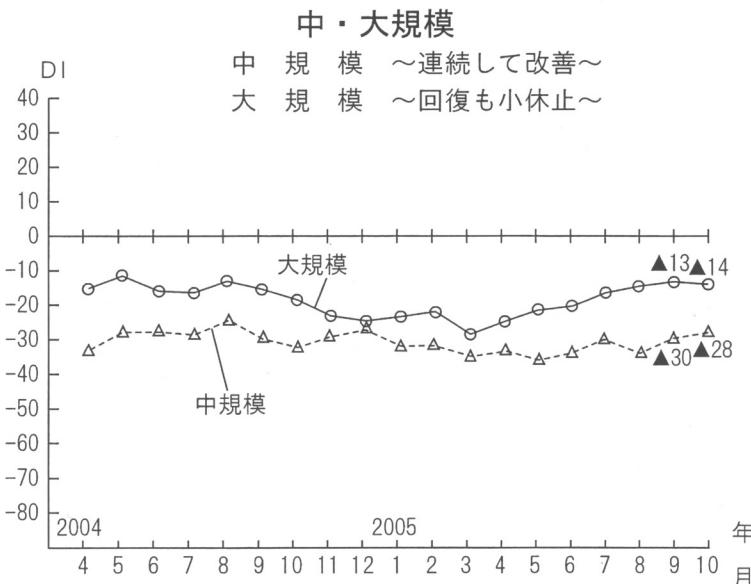


規 模 別

(季節調整済DI)



(季節調整済DI)



【業種別業況動向(DI)】

◇ このグラフのみかた

各項目とも0を基準に左右のグラフの長さで業況の「良い」・「悪い」の程度を判断する。ただし◎印は全回答が普通ないしは同様、○印は良い、悪いの回答数が同数を示す。

◇ DI (Diffusion Index : 景況判断指數)

指標 (%) の算出方法は次のとおりである。

$$D\ I = \frac{X-Z}{X+Y+Z} \times 100$$

X: 「良い」「増加」「上昇」等の回答企業数
Y: 「普通」「ほぼ同様」等の回答企業数
Z: 「悪化」「減少」「下降」等の回答企業数
従って、DIのプラスは景況の好転(売上の増加等)、マイナスは景況の悪化(売上の減少等)を表している。

対象数	回答数	回答率	業況			
			9月		今後3ヶ月見通し (当月比)	
			悪い	良い	悪い	良い
1,125	440	39.1%	-100	0	100	0
衣料・身の回り品						
1. ニット製外衣	▲	△	△	△	△	△
2. 染色整理	▲	△	△	△	△	△
3. 婦人・子供服	▲	△	△	△	△	△
4. シャツ・下着	▲	△	△	△	△	△
5. 製靴	▲	△	△	△	△	△
6. かばん・袋物	▲	△	△	△	△	△
7. 貴金属製品	▲	△	△	△	△	△
8. 装身具	▲	△	△	△	△	△
住宅・建物						
9. 家具	▲	△	△	△	△	△
10. 建具	▲	△	△	△	△	△
11. 刃物・金物	▲	△	△	△	△	△
12. 建設用金属製品	▲	△	△	△	△	△

対象数	回答数	回答率	業況			
			9月		今後3ヶ月見通し (当月比)	
			悪い	良い	悪い	良い
紙	13. 紙製品	▲	△	△	△	△
印刷	14. 紙製容器	▲	△	△	△	△
	15. 印刷	▲	△	△	△	△
	16. 特殊印刷	▲	△	△	△	△
	17. 製版	▲	△	△	△	△
	18. 製本	▲	△	△	△	○
材	19. 製革(なめし革)	▲	△	△	△	△
料	20. プラスチック・ガラス	▲	△	△	△	△
	21. 工業用ゴム・セメント	▲	△	△	△	△
	22. 鉄鋼・非鉄金属	▲	△	△	△	△
	23. 製缶・板金	▲	△	△	△	△
部	24. 金属プレス	▲	△	△	△	△
品	25. 金属塗装	▲	△	△	△	△
	26. 電気めつき	▲	△	△	△	○
	27. ボルト・ナット・ねじ	▲	△	△	△	△
	28. ばね	▲	△	△	△	△
一	29. 金属加工機械	▲	△	△	△	○
般	30. 一般機械	▲	△	△	△	△
	31. 半導体製造装置	▲	△	△	△	△
	32. 油圧・空圧機器	▲	△	△	△	△
精	33. 金型	▲	△	△	△	△
密	34. 自動車部品	▲	△	△	△	△
機	35. 計量器・試験機	▲	△	△	△	△
械	36. 医療用機械器具	▲	△	△	△	△
等	37. 光学機械器具	▲	△	△	△	△
電	38. 配電盤	▲	△	△	△	○
気	39. 電気照明器具	▲	△	△	△	△
機	40. 電子・通信機器	▲	△	△	△	○
器	41. 電子計測器	▲	△	△	△	○
	42. 電子部品・デバイス	○	△	△	△	△
そ	43. パン・菓子	▲	△	△	△	△
の	44. その他の食料品	▲	△	△	△	△
他	45. 玩具	▲	△	△	△	○

